

令和6年度 伊丹市立荻野小学校経営方針

学校教育目標

笑顔あふれ 明日も行きたい学校

～かしこく あたたく たくましく 自立して生きぬく児童の育成～

1 めざす子ども像 自信にあふれ 学び合い 認め合い のびゆく子

かしこく
【**学びの自立**】
学ぶ意欲にあふれ、自ら課題を見つけ、挑戦し、考え、解決する 子ども

あたたく
【**こころの自立**】
相手の気持ちを考え、つながり、認め合い、温かい心で生活する子ども

たくましく
【**生活の自立**】
基本的な生活習慣を身につけ、いのちを守る行動ができ、粘り強く取り組む 子ども

2 めざす学校像 子どもも教職員も いきいきと生活する 安心安全な学校

- 子どもからは…**行きたい学校**
(学びや友だち・先生との出会いが楽しく、できる喜びやわかる喜び かかわる喜び 認め合う喜びがある 安心な学校)
- 保護者からは…**通わせたい学校**
(確かな学力や豊かな人間性・規範意識を身につけさせる 明るく熱意ある教職員集団のいる 学校)
- 地域からは …**誇りに思える学校**
(地域の歴史や人、もの、こととつながり 地域に親しまれ 保育所や幼稚園・中学校と連携を深める 学校)
- 教職員からは…**やりがいのある学校**
(めざす子ども像の具現化に向けてチームで取り組む 学校業務改善を進め、風通しの良い働きやすい職場)

⇒ **学校運営協議会 (荻小コミティ)**
学校・保護者・地域 絵がかりの教育

3 めざす教職員像 一人ひとりの子どもを大切に愛情と使命感をもちチームで取り組む教職員

- 子どもが、できた喜びやわかる喜びを感じるまで、あきらめず丁寧に指導する**情熱のある教師**
- 一人ひとりを大切に、よさや多様な能力を理解し、専門性に基ついた**確かな指導**ができる教師
- 高い規範意識と豊かな人権感覚を持ち、子どもや保護者、地域から**信頼される教職員**
- 広い視野をもち、自己研鑽に励み切磋琢磨し、認め合い**協働する教職員**

4 経営の基本方針

一人ひとりの子どもを多くの目で見つめ、子どものしあわせを最優先に、家庭・地域・関係機関との連携を図り、めざす子ども像の実現に向け、組織的に取り組む

5 具体的な取り組み

カリキュラム・マネジメントの推進

- 確かな学力**
- 基礎基本の定着・徹底
 - ・音読・音読計算・ミニ課題
 - ・姿勢保持の体幹運動
 - ・補充学習や放課後学習
 - ・個別最適な学習の工夫
 - 授業改善への取組
 - ・ゴールの明確な学習計画
 - ・教科横断的な単元学習
 - ・話す、きく、伝え合い学びを深める授業
 - ・ICT機器の活用
 - ・職員研修の充実
 - 読書活動の充実
 - ・朝読書、読み聞かせ
 - ・児童主体の読書週間
 - 体験活動・出前授業の充実
 - 家庭学習の定着
 - ・家庭学習の手引きの配布
 - ・個に応じた宿題と評価
 - ・自主学習ノートの活用
 - ・読書習慣の確立
 - ・AIドリルの活用

- 豊かな心と健やかな体**
- 規律ある行動と健康的な生活
 - ・基本的な生活習慣の確立
 - ・あいさつ運動の実施
 - ・おぎのっ子のやくそくの徹底
 - ・生活リズムチェック表の活用
 - ・避難訓練と安全指導
 - 道徳教育・人権教育の推進
 - ・思いやりの心や規範意識等 道徳実践力の育成
 - ・異年齢での活動の場の設定
 - いじめ問題の未然防止
 - ・自己肯定感を高め、人を大切に思う心と態度の育成
 - ・児童理解に基づく学級経営
 - 特別支援教育の充実
 - ・実態把握に基づく支援
 - ・インクルーシブ教育の推進
 - 体力の向上
 - ・体育科の授業改善
 - ・休み時間の活用による運動習慣の育成

- 開かれた学校**
- 教育活動の情報発信
 - ・学校便りやHPの活用
 - ・学習活動の足跡の掲示
 - ・オープンスクールの実施
 - 学校運営協議会の充実
 - ・学校課題の共有・熟議
 - ・教職員と合同研修の実施
 - ・学校の環境改善やボランティア活動の推進
 - ・保護者、地域との連携推進
 - 社会に開かれた教育課程
 - ・保護者や地域の参画を促す教育活動の実施
 - ・地域交流への参加促進

- 働き方改革**
- 完全定時退勤日の徹底
 - 教職員主体の業務改善の推進
 - 校務、業務の効率化の推進
 - ワークライフバランスを意識した働き方の推進
 - 相談体制の充実